区分	臨床・専門分野	授業科目名	化学分析検査学実習	単位数	2単位
対象学年	2年次	開講時期	(前期)・ 後期 ・ 通年	講義形態	講義・(実習)
担当教員名	東　秀次	実務経験	(有)・無	実務経験内容	検査センター勤務

授業の目的・目標
各測定項目の測定原理の理解と実習
生化学的意義・臨床的意義を理解する。
検査結果において基礎的精度管理の理解と実習
各機器の操作の理解

成績評価の方法
定期試験およびプリント提出

授業の概要・授業方針
実際に機器、試薬を用いて測定を行い、測定原理、測定法の理解。
実習の解説。

テキスト・参考資料等
臨床化学検査学/医歯薬出版

授業計画	講師
第1回　実習に伴う採血の練習・注意事項	東　秀次
第2回　手技誤差の確認（SD、CV）	東　秀次
第3回　分光光度計の基本的操作・注意事項	東　秀次
第4回　分光光度計・吸収スペクトルの抽出・吸収極大検出	東　秀次
第5回　血糖測定（H2O2・POD系呈色反応の理解）	東　秀次
第6回　血糖測定（水素供与体の変更による感度と測定範囲の変化）	東　秀次
第7回　血糖測定（解糖阻止剤の働き）	東　秀次
第8回　総タンパク測定（ビウレット法）	東　秀次
第9回　総蛋白測定（二波長法）	東　秀次
第10回　アルブミン分画（BCP法・BCP法の比較～回帰式と相関係数）	東　秀次
第11回　タンパク分画（電気泳動法の実際）	東　秀次
第12回　アンモニア測定	東　秀次
第13回　尿素窒素、クレアチニン測定	東　秀次
第14回　鉄、TIBC、UIBC測定	東　秀次
第15回　前期のまとめ	東　秀次